

高松市立庵治小学校

本校は、自然豊かな環境の中、地域と密着した教育活動を行っています。平成 22 年度は、人とのつながりを大切にする子どもたちを育成しようと様々な交流活動に取り組んでいます。

実践事例（関連項目：教育活動プラン④-2）

体験を通して地域の方々や学校種間のかかわりを深める

目的

地域の様々な人達とかかわることで、人とつながることの喜びを体験させます。

● 指導計画の作成

内容

学年の発達段階に応じて、誰と交流するのか、交流の内容、ねらいなどを各学年団で検討し指導計画を作成しました。

● 交流の実施

生活科や総合的な学習の時間を使って、交流活動を行いました。地域の方に協力していただき、地域にある施設を利用し、子どもたちのできる範囲内で活動を行いました。

学年ごとの指導計画

| | |
|-----|--------------------------|
| 1年生 | —— 保育所・幼稚園 |
| 2年生 | —— お店屋さん・老人クラブ |
| 3年生 | —— 校区内探検（地域の方） |
| 4年生 | —— 特別養護老人ホーム |
| 5年生 | —— 農業関係者、漁業関係者 |
| 6年生 | —— 中学校、大島青松園 |
| 全校生 | —— おやじの会・婦人会 商工会・文化協会 |



あじの里でのお年寄りとの交流

成果

幼稚園児から老人ホームのお年寄りまで、様々な人達とふれあった経験が、子どもたちの人生観にも影響を与えたと感じました。

地域と一体となってあいさつ運動に取り組む

目的

人とのつながりの第一歩として、学校だけでなく地域と一体となって、あいさつ運動を行います。

● 校内での取組

内容

児童会が全校生に「朝から元気におはよう隊」への参加を呼びかけています。また、期間を決めて全教職員が校門の前に立って行う、あいさつ運動を行っています。

校内でのあいさつ運動の取組

| | | |
|-----------|---|-------------|
| オアシス運動 | — | 長年の取組 |
| 婦人会による | — | 毎週月曜日の朝 |
| あいさつ標語 | — | 全世帯に配布 |
| 児童会 | — | 朝から元気におはよう隊 |
| PTA交通指導部 | — | 朝の交通指導 |
| 職員のあいさつ指導 | — | 長期休業明け |
| 学校長 | — | 毎朝のあいさつ指導 |

● 各種団体の協力

婦人会の協力により毎週月曜日にあいさつ運動をしています。また、庵治町青少年健全育成連絡協議会の協力で、夏休みに家庭で考えてきたあいさつ標語を審査し、優秀なものは庵治町全世帯に配布しました。



婦人会と児童会によるあいさつ運動

成果

学校の教育活動にかかわるアンケートでも、子どもたちがあいさつをよくしているという回答が多く寄せられました。また、校内だけでなく地域でもあいさつをしているという話をよく聞くようになりました。

◆ 本校におけるその他の取組

- 読書郵便を書いて、友だちや他学年の人に送ることで、本を読む楽しさを他の人に伝える活動をしています。これも異学年との交流に役立っています。